



吉子川

令和6年6月13日(木)
学校だより NO. 14
中島村立吉子川小学校
発行責任者 校長 木戸 美智子

【めざす児童像】

- あかるく たくましい子ども (体)
- やさしく おもいやりのある子ども (徳)
- めあてをもって がんばる子ども (知)

今月のいきいき中島っ子 学びの十か条

(6月)

いつも気をつけている言葉づかい

自分も大事、相手も大事

◇ え？ もう？ 必読書を読み終えた4名 ◇

今年度も図書館司書の大塚先生に、「必読書」を選んでいただきました。学年の発達段階に応じた冊数です。5月半ばから取組んでいますが、2学年児童4名が早々と15冊読破しました。三森徕愛さん、菅野陽菜乃さん、城戸口紗英さん、塩田結花さんの4人です。

12日(水)に校長室で司書の先生が作ってくださった賞状「パーフェクト賞」が手渡されました。インタビューをしてみました。

校長「おもしろかった本の題名を教えてください。」

徕愛さん「『かいじゅうでんとう』です。」

陽菜乃さん「『どうぶつえんのひみつ』です。」

紗英さん「『ふたりはともだち』です。」

結花さん「『吉四六さん』です。」

校長「読み終えた感想を教えてください。」

徕愛さん「1年生の時も賞状をもらえてうれしかったので、今年もがんばろうと思いました。全部読み終わるまで、やめられなくなりました。」

陽菜乃さん「全部読めてうれしいです。努力できたことがうれしいです。」

校長「本は好きですか。」

紗英さん「大好きです。」

校長「全部読めたので、これでおしまいだね。」

結花さん「これからたくさん本を読みます。」

読書には、読解力や知識が身に付くといった学習面だけではなく、論理的な思考力や集中力など、子どもがこれから生きていくために必要な力も身に付けられる効果があります。想像力や表現力、コミュニケーション能力なども育ち、それらは、子どもの人生を豊かにしてくれると思います。

